

# 農福連携セミナー

## 農福連携の現状と課題

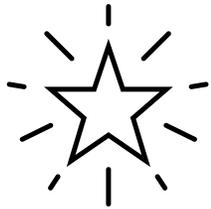


佐賀県農業経営課  
農福連携コーディネーター  
藤戸 小百合

2024年1月29日



# R4 佐賀県農福連携 プロジェクト



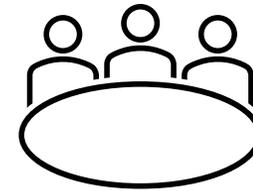
## 成功事例の横展開

農業振興センター(6か所)  
ごとに成功事例をつくり、  
横展開



## マッチング体制強化

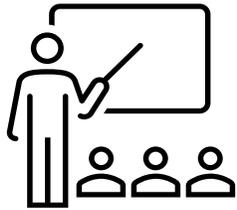
農業分野・福祉分野それぞ  
れにコーディネーター設置



## 啓発活動の強化

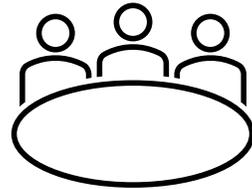
- ・マルシェやシンポジウム広  
報媒体によるPR
- ・県内農家による障害者就  
労施設への農業指導

# R5 佐賀県農福連携 プロジェクト



## 中間支援者の 資質向上の推進

各地域における中間支援者を対象とした研修会の開催



## 農福連携の啓発 (継続)

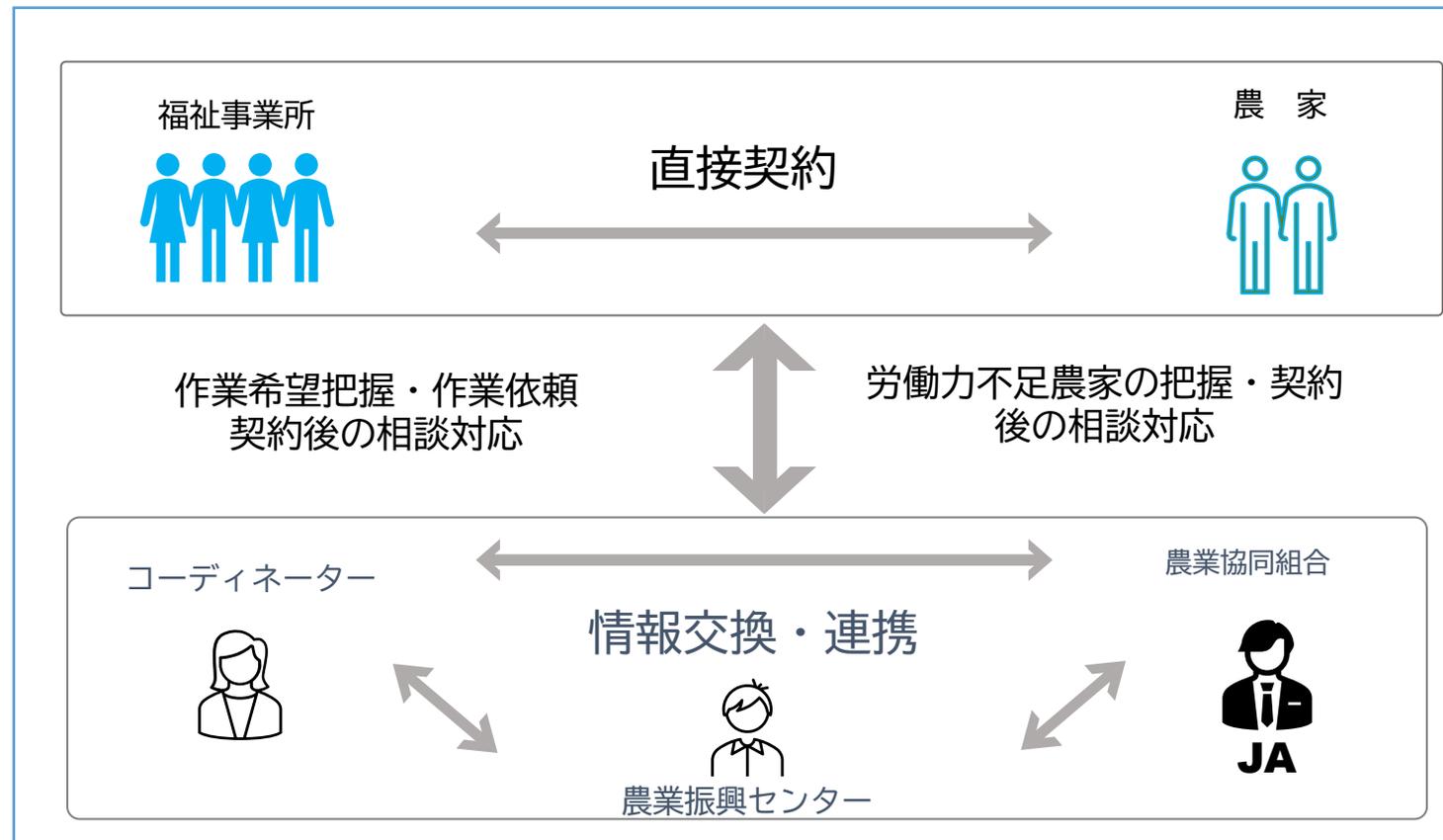
- ・マルシェやシンポジウム広報媒体によるPR
- ・県内農家による障害者就労施設への農業指導



## マッチング体制強化 (継続)

農福連携コーディネーターを中心としたマッチング支援

# 佐賀県における 農福連携体制



# 農福連携における 中間支援者の役割

- 農家のニーズ調査 (農業サイド)
- 作業内容の確認・単価の設定 (農業サイド・福祉サイド)
- JA、普及、福祉コーディネータの3者で労力補完を希望する農家(選果場)へ行き、作業内容・作業期間・作業環境等の確認を行う
- 作業の細分化や見える化等を検討する (農業サイド・福祉サイド)
- 健常者の作業量を基準に単価を設定する (農業サイド・福祉サイド)
- 福祉事業所の募集 (福祉サイド)
- 作業体験会の開催 (農業サイド・福祉サイド)
- 契約・支払い方法の確認 (農業サイド・福祉サイド)
- 別作業の依頼 (農業サイド・福祉サイド)
- 双方の希望、要望を伝える (農業サイド・福祉サイド)

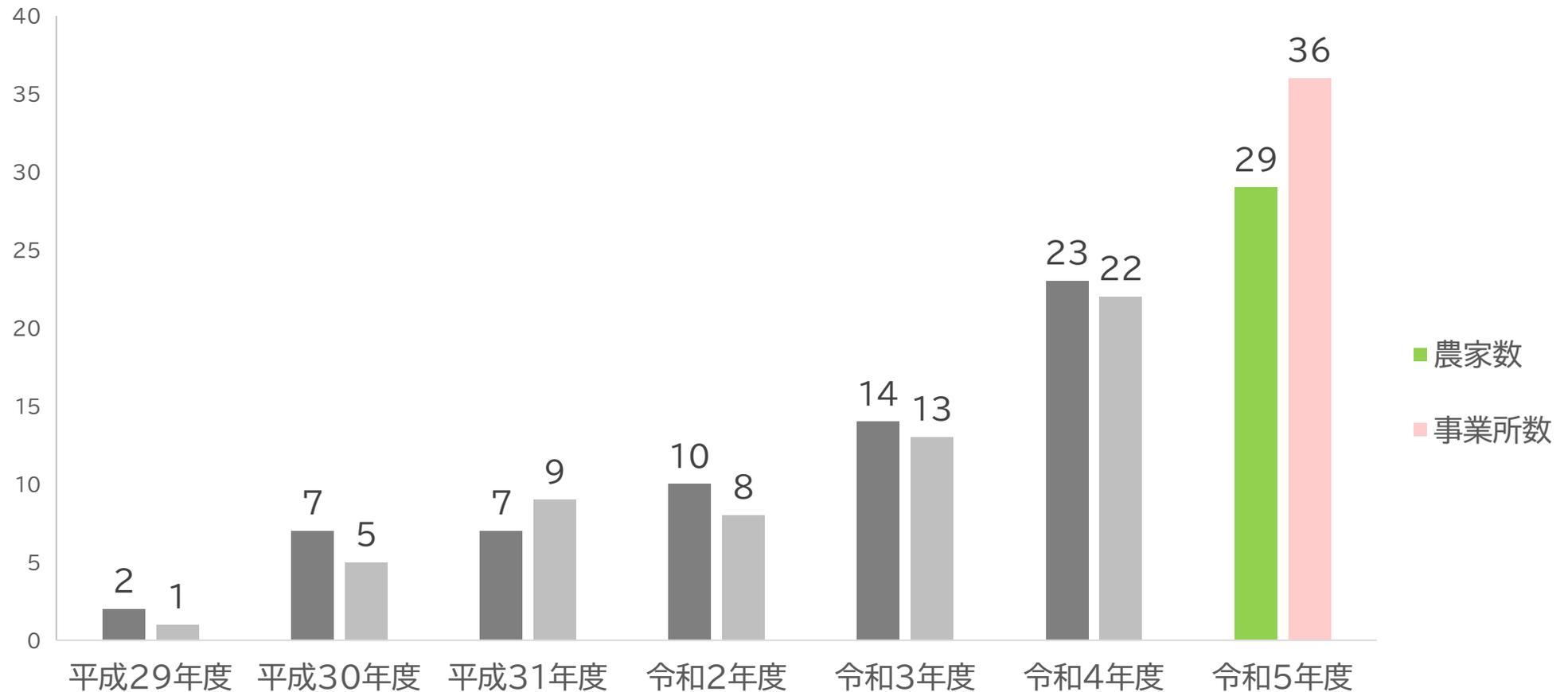


農家が信頼できる担当者、  
福祉事業所が信頼できる担当者  
それぞれの理解者が必要

# 佐賀県 農福連携取り組みの推移

## 農福連携に取り組む農家数と福祉事業所数の推移

(令和5年12月末 現在)



# 佐賀県で発足している協議会

2017年



佐賀北部地区  
農福連携推進  
ネットワーク

2022年



佐城農福連携  
連絡協議会

2023年



唐津農福連携  
推進協議会



佐賀県で取り組んだマッチング事例  
パセリの定植作業



佐賀県で取り組んだマッチング事例  
みかんカゴの交換作業



佐賀県で取り組んだマッチング事例  
いちご残渣刈り取り作業

佐賀県で取り組んだマッチング事例  
きゅうりつる下ろし栽培葉かき作業



# 佐賀県で取り組んだマッチング事例

## ハーリック定植作業





佐賀県で取り組んだマッチング事例  
アスパラ刈り取り持ち出し作業

SENKAJYO

選果場

CUCUMBER

きゅうり

ORANGE

みかん

ハウレンソウ調整作業

不知火センサー選果作業

不知火袋入れ作業

シール張り作業

すもも調整作業

玉ねぎ根切り葉きり作業

きゅうり箱積み作業

ミニアスパラ袋入れ作業

ピーマンハタ切り作業

根っこ抜き作業

マルチ片付け作業

片付け作業

定植作業

マルチ張り作業

マルチ留め作業

防草シート張り作業

下葉かき作業

つる下ろし栽培葉かき作業

太陽熱ビニール張り、片付け作業

収穫時カゴの交換作業

収穫作業

摘蕾作業

砂袋入れ作業

小玉みかん袋入れ、シール張り作業

TOMATO

トマト

誘引紐外し作業  
誘引紐取り付け作業  
調整作業

PADDYFIELD

水田

除草作業  
レンゲソウ種まき作業  
畔なみ撤去作業

STRAWBERRY

いちご

親株ポット土入れ作業  
子苗ポット土入れ作業  
残渣刈り取り作業

ASPARAGUS

アスパラガス

除草作業  
刈り取り持ち出し作業  
畝崩し作業  
灌水チューブノズル取り付け作業

HARLICK

ハーリック

苗ばらし作業  
定植作業  
収穫作業

OTHERS

その他

小ねぎ調整作業  
バジル葉摘み作業  
レタス収穫補助作業  
冬どり玉ねぎ根葉切り作業

# 佐賀県 農福連携 農業サイドでのメリット

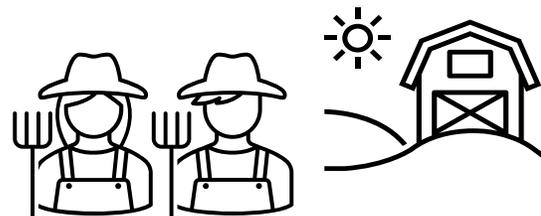
## 農家 からの 声

### 障がい者へのイメージ

- 一人で黙々と作業をしているため、賑やかになるだけで楽しい。
- 農福を依頼する前と比べて福祉へのイメージが、障がいがあると言っても普通にコミュニケーションが取れ素直だなあという印象に変わった。

### 中間支援者の良い事例

- 普及員が農家から信頼を得ていたため、「あなたが薦めるなら」と複数の農家の取組に繋がり、「助かった」「取り組んで良かった」「またお願いしたい」という結果となった。



### 作業の安心・信頼

- 作業完了後の出来栄が素晴らしかった。
- 福祉事業所支援員の気配りや利用者への作業支援のおかげで、信頼できた。来年も是非頼みたい。
- 支援員さんが一緒にいて、しっかり作業されていて安心でした。
- 作業してもらう前は不安があったが、実際作業をしてもらうようになり非常に助かっているので、日数を増やしてもらいたい。
- 作業をしてもらっている間に、自分たちも別の作業ができ非常に助かっている。また、別の作業でもお願いしたい。
- 今までお願いしていたバイトよりも素直で、お願いしたことをそのまましてただけで助かった。

## 事業所 からの 声

### 作業の安心・信頼

- コーディネーターが入ることにより、利用者が作業がしやすいよう、作業内容が単純化されていたり、作業環境が整備されており、取り組みやすい。
- 内職作業よりも単価が高く、収入アップにつながる。
- 作業期間に猶予があるので、事業所の都合に合わせて取り組むことができる。
- 作業に慣れて効率があがることが、利用者の自信ややる気につながる。
- 施設外での作業のため、利用者の気持ちの切り替えができることから、楽しみにされている方も多い。また、次第に体力がついてきたり、体調がよくなった方もおられる。
- 年間を通して一定の作業を確保でき、収入が見込める。
- 単発的な作業でも、作業が少なくなった時期の隙間の時間を埋めることができている、助かっている。

# 苦勞している点

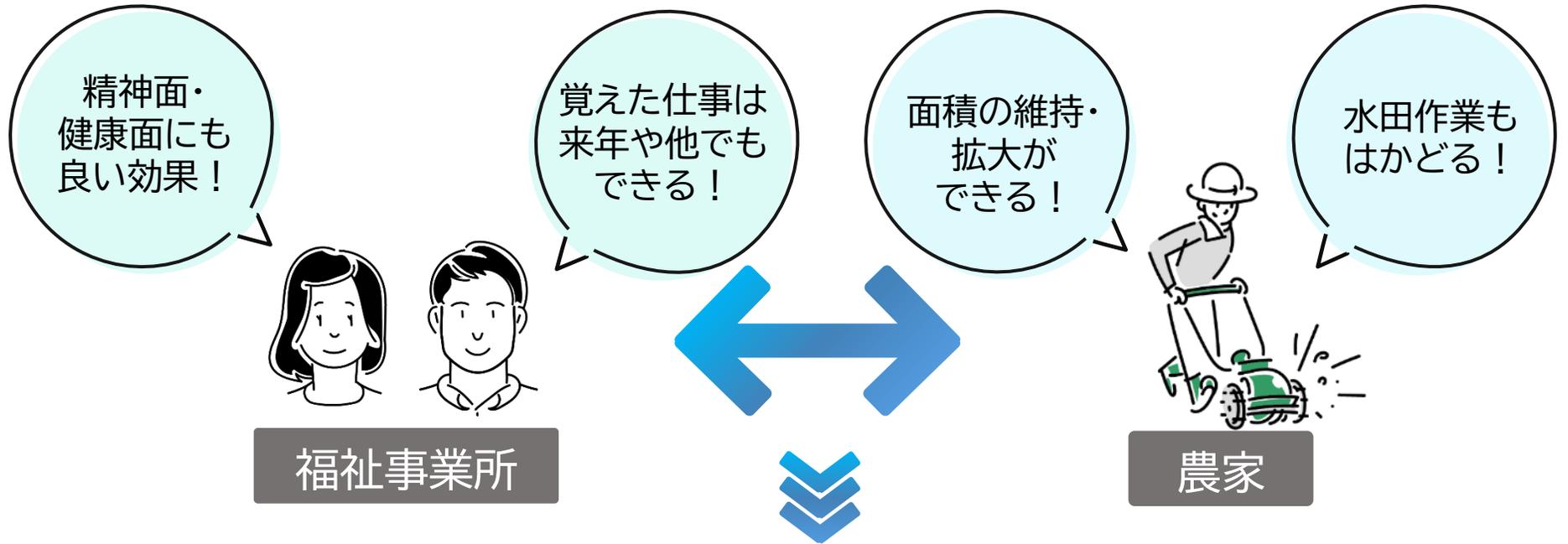
- ・農家や中間支援者の中に残る、間違った意識や捉え方
- ・農家や農業サイドからの障害への偏見
- ・農家の多い地域に福祉事業所が少ない

# 課題解決のために

- ・中間支援者研修会等の開催
- ・福祉事業所対象の現場視察(佐賀中部障がい者ふくしネット主催)
- ・福祉事業所への啓発

# 農福連携で好循環

- ・内職作業より良い工賃
- ・体を動かすことで体力がついたり、精神的にも良い効果が！
- ・農機具など揃える必要がない



⇨ 農業の場で生き活きと

⇨ 農家の力に！

⇨ 未来の子ども達に農地が残せる